京城日報　夕刊　四月八日（日）

武藤大口兩氏の第三次會見終る
政府の誠意を認め提携成立か
尚ほ八日再會見

【大阪電話】大口政府代表と武藤實業同志會長の第三次會見は七日午後九時から行はれたが大口氏が協定文を提示して縷々説明をなした結果、武藤氏は大口次官の誠意を認めたがなほ協議を要する點あり八日午前十一時から再會見することとし午後十時二十分一先づ會見を終つた

武藤氏の聲明書

【大阪電話】會見後武藤氏は左の聲明を發表した

一、大口次官より過日來協定の各問題に就き一通り説明を受けた

一、國税營業收益税は昭和六年度地租と共に全廢し四年度に於ては營業收益税免税點を引上げ地租はこれと均衡を保つ程度に減税をも爲すべき法律案を來る通常議會に提出すべきこととせり

一、買入價格及び戰死者遺族、傷兵手當、恩給の增額等社會的施設に於ては最初より贊成せられたる通り大體異存なく通常議會に提出すべき旨言明せられたり

一、其他の問題は其の趣旨に於て大體同意せられ八日の會合にて詳細回答することとせり

一、今回は政友會內閣より大臣に關する難問を與られた其の詳細の事項に就き大口次官は相方協議の上明細に之を定めることに就き相當確りを與へられたる旨

を述べ八日午前十一時より再び會合協議することとして會合を終れり

兩黨首の正式會見 十七、八日頃

【東京電話】武藤、大口兩氏の七日夜の會見にて政府と實同との政策提携はほゞ成立をつげたがこれによつて實業同志會は今期議會において政友會と行動を共にすることは既に確實となつた譯であるしかして田中首相は來たる十七、八日頃武藤氏の上京を待ち、正式に武藤氏と會見して提携に關する武藤氏の協力に對し謝辭を述べ挨拶を交換することゝなつてゐる」

政府と與黨が攻防兩樣の準備
特別議會切迫の今日 頗る樂觀の模様

特別議會も剩すところ十數餘日を前にした政局は、再解散かそれとも總辭職か世評紛々たるものあるが、その混沌たる政局に際して政府與黨は如何なる難關策を執るかといふことはひとしく注目する所であるが仄聞するところによれば來たる十二日頃までに、政府與黨は攻防兩樣の準備をとゝのへて輿論に訴ふるもの ゝ如くである、それによると

一、實同との政策協定一、金輸出解禁一、勤儉補充一、滿蒙政策の更新一、某重大事件の發表等であるが政策的に最も效果ある實同との協定を明かに發表し次いで金解禁は

の結果四十九ドル臺に入りもはや解禁の結果憂慮すべき事態は絶對に起こらない機運であるからこの際の斷行は最も時宜に適したものであつて昨春以來の政府の財界に盡くした努力を一層徹底的に成功せしめて大戰終結以來の下り坂に一轉期を與へてわが財界に好況をもたらさんとするのであると、しかして滿蒙政策の更新は目下滿鐵中の山本滿鐵社長と首相との間に協定中であるがこれも發表は目捷の間に迫つてゐるさうである、更に某重大事件の發表に至つては將に國民に對して顏向けならぬ始末になると共に民政黨が無鐵砲と連合し得ざるに至るべく從つて

政敵に近づかんとせばかへつて不利な立場に陷るといふことになる ーされば民政黨は内紐を靜觀し聖道で攻撃するに止まり積極的の攻擊には出まいと、政府並に與黨は頗る樂觀しをるもの ゝ如くである

閑院宮殿下大禮博へ

閑院宮殿下には五日午前九時御出門御來臨に相成り親しく御會場を御巡覽遊ばされた（寫眞は工業館に御入りの殿下）

不信任案は結局 十名位の差で否決
民政黨部内は勢力抗爭で不一致
政府側は頗る樂觀

【東京電話】最近政府側は不信任案は結局十名位の差で否決さる可しと樂觀するに至つた乃ち其は中立議員の抱き込みと無所屬派の二、三を自派に數へてゐる譯であるが更に民政黨內部の結束は不一致に依つて不信任案上程當日明に數名の缺席者を出すものと信ずるに至つた譯である乃ち民政黨内部は六派乃至八派の多數の派に分れて勢力抗爭を續けてゐる乃ち

一、床次氏を最後まで支持せんとする前田一派

一、床次氏に見切りをつけて新黨政黨と共に新方面に進出せんとする中村、松田一派

一、以上の中間にあつて形勢觀望なる小橋一派

一、舊憲政會内の濱口、安達兩派並に急進派

等でこの內部抗爭と實業同志會、解散の不安等によつて落伍者を生ずるに至るといふのである」

民政代議士 戊辰會組織
急進分子を糾合

【東京電話】民政黨急進派代議士は七日夜東京會館に會合二十余名出席まづ會名を戊辰會と命名し時局につき懇談の結果左の聲明および決議を行つたが特に議會の正常を踏むためにはゆる政界の情勢を打破する必要ありその一方法としては從來しばしば行はれてゐる黨公務問題も斷然取止めるべきであるといふに意見の一致を見遂に幹部にその旨を申し立てることゝし現政府倒壊の第一線に立つべしとの聲明およびその決議を行つた

一、吾人は一致結束して立憲の正義に基き現内閣を倒壊せんことを期す

二、吾人は正義と純理に立脚して政治を淨化し國民の興望に副はんことを期す

議會を前に勞農黨の內訌
不亂の戰陣を誇つたは夢 生死の岐路に立つ

【東京電話】勞農黨はかねてその組織と戰術を勞農ロシアにならひ勞働者戰線の下に一糸亂れぬ戰陣を誇つてゐたが特別議會を前にその議會行動の共同委員會において議會主義を創造した大山委員長に反抗者續出し內訌を釀發するにおよんで久しく祕せられてゐた內紛を暴露してこれが爲め分裂に瀕してゐる元來同黨の立場の困難な分子の抵抗は相當深刻なるものがあつて某重大事件によつて手も足も出ない窮地に陷りつた政府からこれが發表あらんか同黨の致命傷となるものと觀測されてゐるから今にして避難所を作らねば再生の余地なかるべく從つて全右翼系の議會をそこなはざるが爲めにもこの際議會主義を主張する異分子を捨て何かなしに無所屬の各派を總合してその戰線の中に網羅せんとするのであるがこれを機として相當内紛を釀成すべく今や社會民衆黨の議會戰術によつて勞農黨は死生の岐路に立つものと見られてゐる、この結果政局に對する影響も可成り重大視されてゐる

岸本代議士は立派に參加中

【東京電話】三重縣選出代議士岸本康通氏は實同系の一派の中立議員派に參加する旨七日明かに

日獨條約批准交換

日獨通商航海條約の批准書交換は五日午前十一時三十分より外務大臣官邸において外務省より出淵次官、堀通商局長、松本條約局長等出席のもとに田中首相兼外相とゾルフ大使との間に交換が行はれた（寫眞は批准交換の外相と大使）

スターリンの引退説

【リガ通信】イズヴエスチヤ紙リガ通信特報によるとスターリンは愈々引退に決定したとの噂がスミルノフ氏等反對派盛んに傳はつてゐるがこれは右翼派たるルイコフ、カリーニン等の一派が擡頭せる事を裏書くもので、モスコーの一部ではスターリンが黨の秘書長を辭するのは時期の問題で早晩引退すべきは確實だと專ら噂されてゐる。

獨乙大使更迭

【ベルリン七日發】東京駐在ドイツ大使館參事官フオン、ボルフ氏は本日北京公使に任命されたなほ今秋外務界を引退すべき東京駐在ゾルフ大使後任は現ポルトガル駐在公使フオレッチ氏が任命さるべく現駐北京ボーエ公使は一時現職をしりぞくはず

米國驅逐隊 近く日本訪問

【華府電報】アメリカ太平洋艦隊所屬驅逐艦十三隻は日本訪問のためサンチヤゴ海軍根據地を出航し日本に向け航海中であるが、來る十六日には十三隻の內八隻が神戸に入港し、五隻は十七、八日頃長崎に入港の豫定である

奉天軍總攻擊令
秘密裡に去る五日公布さる

【北京七日發電】奉天軍の總攻擊令は政治關係上公布されないが實際上の總攻擊令は五日夜秘密裡に各將領部隊に發せられた

不在投票 行使成績報告

【東京電話】遞信省は七日行はれた議會において遞信省の選擧事務における船員の不在投票の行使成績を報告した

即ち同省が船員投票を全國船主九千五百五十五人及び一萬七千五百二十隻の各船長に對し照會を發し今日までに到達した結果に依れば、有權者總數四千七百六三人、登錄者數二千七百十六人投票者數四百六十三人である

神宮參拜（七日）總數一七五四人▲内譯、內地人、六六〇人▲朝鮮人、一〇八三人▲歐米人、一一人▲支那人、一〇人▲團體 修業 岡、三六人▲鹿兒島電一師範學校生徒、九九人▲於義洞公立普通學校生徒、八七人▲京城師範附屬普通學校生徒八七人▲京城師範學校附屬小學校生徒、六二人▲

芳澤公使が改めて張作霖に捻ぢ込む
支那側の不法を責め反省を促す
洮昂線車輛回送問題

【北京七日發聯合】洮昂線車輛回送問題に關し滿鐵側の抗議に基づいて先に支那側へ抗議した芳澤公使は本國政府の訓令にもとづき六日夜張作霖氏を大元帥府に訪ひ改めて支那側の不法を責め嚴重なる抗議を與へ速かに解決を求めたこれに對して張作霖氏は事情調査の上なるべく圓滿解決をはかることを約した

間島支那官憲の侮辱的行爲

【間島特電】間島龍井村外國貿易地居留の朝鮮人に對し居住證明の提出を命じ、これを知つた支那警察署長は直に邏警數名を派して右事件に關し

延吉道尹歸る

【間島特電】吉林延吉道尹陶彬氏は北京へ旅行中であつたが八日奉天經由で歸任の豫定であると

會

▲山梨總督は入城中の三府中將を八日午後六時半より官邸に招待し晩餐會を開いた。

人

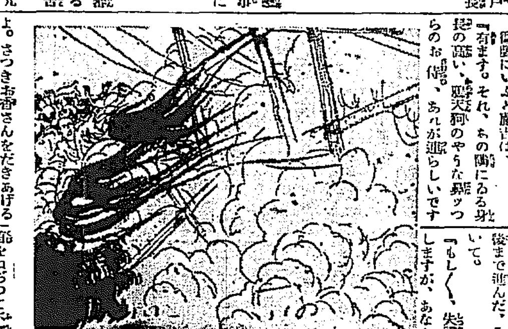
◇安達房治郎氏（咸北知事）十一日夜出發豫定を船便の都合にて十日午後十一時出發に變更した由

◇渡邊中將（十九師團長）十日午後十一時退城羅南へ

◇柴田善三郎氏（元學務局長）八日朝退城

◇笠神志都延氏（本府編輯局長）八日北鮮地方へ出張

劍俠艶魔
幕末秘錄（六十四） 渡邊默禪
火事！火事！



鎧ずる、妹の佐衣、腕輪。それがまづ何よりもお金の心を満たした贈物であつた。そして雛鳥を飛びめぐる小鳥のやうに、こうした鶯天地に自由に遊び巡つてゐられるといふことは、彼女の現在の感激なくて何であらう、と思つた時に更に一段の嬉しさを感じた。

「誰か誰があるんだらうかね」

階下にいふと藤吉は、

「有ますよ。それ、あの階にゐる身長の高い、鼻天狗のやうな野郎らのお侍、あれが面白いです」

「もしく、失禮なことをお尋ねしますが、あなたはお香さんちやござんせんか」

といひかけた、側の方に気心を遊ばせつけられてゐたお香は、ひよいと振向いて。

「あら、あなたは、あの藤吉さんぢやありませんか、まア」

びつくりした様子、途端に鼠の窓に居た鼠心は頭巾をかぶつた酒をれぢつて不審の眼を藤吉に向けたヤズノフは氣づかなかつた、此處のお金かはじめて鼠心の姿を灯かげに見出して、話手としたのはその刹那だつた。

「お香さん一寸外へ出て下さいませんか、あなたにあはせる人があるんですよ」

「え、私に……どなたです」

「あなたの姉……」

この一瞬がわづかに藤吉の背から遁れかゝつた機を掠めて突然一個に圧奥であつた、どこからともなく

「火事！火事！火事ぢや、火事ぢや」

裂けるやうな悲鳴がおこつた。

よ。さつきお香さんをたきあげるやうにして、あそこへ押出して來たのを私がみてゐました」

「せン、あの人かい。妙な顔ねえまるで異人さんのやうなお侍ちやないの」

「えゝ、鼠ですなア」

「して見ると、親分があの子を買取したんぢやないかね。それが如何かしてあの侍の手に渡つていつしよになつてゐるやうなとではないか知らん」

「その邊のとは分りませんなア」

「あア困つたねえ。私がこゝに來てゐることを知らせたいけども、この人混のなかぢや側へ寄つてゆくのも大變だし、といつて隙をかける暇にも……何とか仕方がないもんだらうか。ねえ、藤さん」

お金はわくくと顔をもんだ。

「まア、藤吉は窓際に立あがつて、ようがす。私が出かけて行つて何とかしませう。親分がおゐなさるの顔を知つてゐる筈ですから」

「ぢやさうして下さいな。できることならとこゝを出て、外で合ふやうなことにね」

「へえ。承知しました。」

縦路附近の石の舞臺に十人ぎりの樂屋を滅した夜なかごろ、中村藤吉は平然として縦路の奈良屋に

るのを氣づかい、藤吉を促して夜明け前に氣鋭の道を出發した。が旅路を取ることの危險を避けるため、加古川を舟で下つて天保山についたのは、ちやうど二日前だつた。それから土佐堀の長州屋敷に同志者を助ね、そのまゝ三人とも滯在、勇吉が國事に奔走する間お金は藤吉をともにつれてそちこちと見物して廻つた。それが偶然に、妹とめぐりあふ動機となつたのであつた。

藤吉は桟敷を下つて人込を押しわけ向ひ側の土間へ泳いでいつた。お金はたこを放つた小兒のやうに熱心に彼の行方を見送つた。

その時、金月園は第二の手品を終つて樂屋に退場、次ぎのプログラムはいよく呼び物の象の曲藝見あぐるばかりの巨獸のノタリノタリとひき出されると、見物は歡聲もなくよろこんで一時にどよめきかへる。象使は座長の異商銀、長い鞭をとつて場の中央に進み、象は彼の指揮によつて御挨拶の口上、象は鼠の如く足踏しつゝ、鷹揚自在に鼻を動かしてゐた。

ちやうど入相時、場内は漸暗くなつたので、四隅にカンテラが點火された。藤吉はやつとの思ひでお香の背後まで進んだ、そして輕く肩を叩いて。

あすの天氣【9】

豫報　曇小雨晴

氣溫	八日正午	七日最高	七日最低

滿洲西部に小低氣壓が出來て東に進んで居るため全鮮一般にくもり勝ちで氣温は昨日より三度あがつて居る、明日は崩れくもる見物は確立。

大阪優良品商店 大阪市谷町一 石尾仁三郎商店
洋服各種 裁縫部 商店二限リ生地見本相場表送呈

蝶票洋傘問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋 合資會社 横田商店
店內陳列、絶對正札、中込次第型錄送呈

學生防水布만도
併ニオシメカーバ、ゴム引製品
大阪市東區北久太郎町心齋橋西入 井上兼商店

高級トンビ洋服オーバ
店頭申込型錄送呈
見本時節製造呈 紳士服用品卸商 鶴田商店 大阪市谷町二丁目 電話東一〇九三一

長ズボン 乘馬ズボン
製造卸問屋 若原重平本店 大阪東區内本町一丁目（商報毎月發行）

虎印優良メリヤス 新案ネビハラマキ 春夏物品揃
メリヤス雑貨及運動服裝小兒服卸 綿布加工品一般
ネビエシラズ腹巻
合資會社 吉川長商店 大阪市東區

エビス印 蠅取界ノ全權大使 ハイトリリボン ハイトリ紙 滿鮮一手發賣元 鈴友號本店
全鮮到處雜貨店ニテ販賣セリ

補村用 家庭用 肝油 酢の素 眼鏡印
メガネ印發賣元 伊藤千太郎商會 大阪道修町（全國各藥店ニ販賣セリ）

本案內廣告特約一手取扱 大阪相互通信社

公示催告
京城地方法院

京日案內

高木靴店

「古事記」研究に投ぜられた一石
松島京城貯金管理所長が新らしい解釋を下す

學者でもない素人が永年努力研究の末日本語の語源の研究からヒントを得て、難解なる『古事記』に新解釋を下したといふ驚くべき研究を完成しつゝある『古事記』に對しては國學者本居宣長の『古事記傳解説』以外にみるべきものがないが、これによる古事記上卷（神代）は渾沌として難解な點や誤謬が多く不可解の點が多いが、他に解釋のない處より、專門研究所をはじめその他でも、それを唯一の解釋として傳へて來て居たが、今回の發見によつて、從來の解釋が全然あやまりである事が判明したので、今後この問題は各方面に大なる衝動を與へて論議されるに至るであらう

日本語の語源は梵語
梵語研究により古事記の新解釋

古事記に對して新解釋を下したる退學者は專門家ではない遞信局京城貯金管理所長の松島淳氏であるが、これは意外の感を與へるが同氏は考古學の研究者として既に知られて居り、今から五年前、日本語源の研究に着手し、爾來そのかたわら餘暇努力の結果、日本語の語源は梵語である事を發見し、是より梵語の研究に從事した末、古事記を梵語により判讀した。從來疑問とされて居たすべての個所が明白となり、本居宣長の解釋を全部覆す事になり、學界に重大な一石を投じ得るに至つたものである

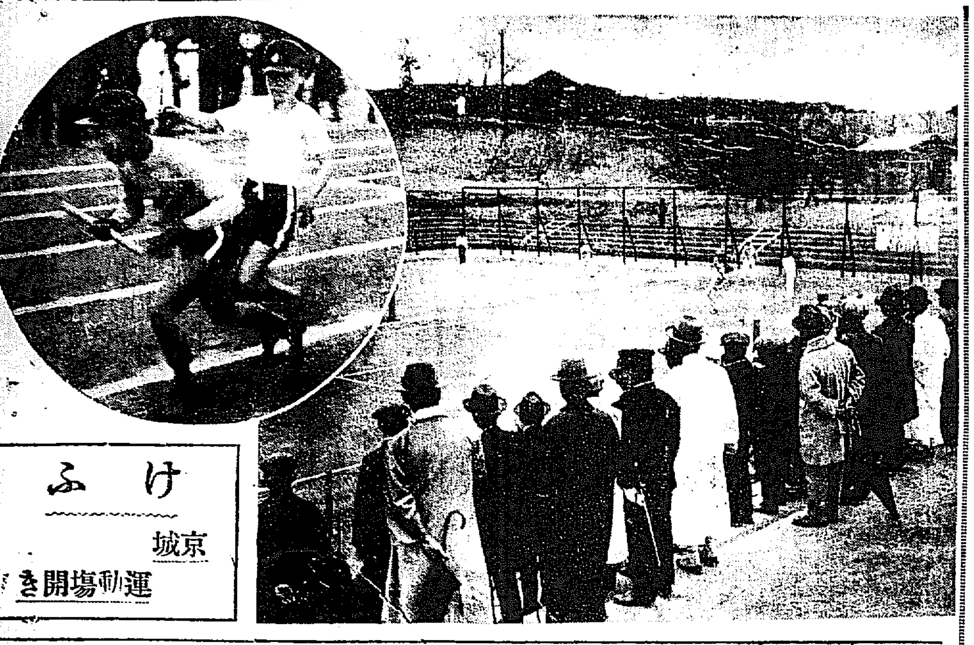
古事記は 人皇四十代天武天皇が神代よりの帝紀の正實なる記錄の紕謬なきを御軫念あらせられ親ら史料を鑒査せられ誤謬を改訂し正しき古實を調査して神代より推古朝までの記事を編纂させ、これを口誦吟味せられたる

稗田阿禮 といふ婦人が記錄せるものであるが當時より今日に至るまで古事記の眞の解釋をなしたものがなく本居宣長の解釋も不明の點多く、天照大神に至るまでは天地萬物の成長せぬ時代である何故神代紀より一足飛びに日向朝時代に降つて居るので今日の思想では解釋の出來ない

不可解の 點が多いが松島氏は古事記はそんな太古の時代から記錄せられたるものではないとの信念に、この研究に從つたのである。

徳惠姫御西下

【東京電報】李王同妃兩殿下は歐洲より九日朝神戸入港の箱崎丸で御歸朝あらせられるので御妹徳惠姫は八日午前九時半東京驛發列車でお出迎へのため西下された


けふ　京城　運動場開き

支那文字と假名の脈絡
現在は『神代の卷』研究　松島氏研究をつゞく

本居翁の『古事記傳解釋』は單に古事記の支那文字をその儘に解釋したものであるが、古事記は元來言葉であらわしたものに支那文字を當嵌めたものであるから、支那文字より解釋するは當を得ず、この解釋をなすには古事記の讀み方を解釋せねばならぬとの確信を得たが、是をなすには日本古代語の研究よりひいては今日使用せる『假名』の研究をもせねばならなくなつた

日本の 今日の『假名』を研究するとこの『假名』は弘法大師が作成整理したと傳へられて居るのであるが、假名の『あ』に當する萬葉假名文字『安、阿、鞅、愛、英』等は日本に支那文字の輸入せられた當時、大和言葉の

發音と 同一もしくは類似の發音の文字（其の多くは呉音であるが）を借りて來て使用したものである。同氏の研究によると、吾國は元來文字のない國で言葉だけよりなかつたが、支那朝鮮と接觸してから文明を吸收するに當り支那文字の輸入され、茲に於て日本古代から言葉より言葉へ傳へたる歴史を文字で傳へる事がはじめて考案されたものであり古事記も、編纂に當つては、正しきものと認むる古代語の發音によりくに漢字をあてはめ又は漢字の同一意味の文字に其の發音を附して之を記錄されたものである。

故にその 支那文字に當てはめた言葉の語源、即ち大和言葉の語源とその意味をしらねば古事記を正確に解釋出來ぬ譯となり、しからば大和言葉の語源は何かと研究を進めて見た處梵語であるとの結果を得これを日本語として他古文學の研究にて更に

根據づけ られ、梵語の研究にうつり古事記を梵語にて判讀したのである、そして大和言葉は殆ど梵語系の言葉であるとの發見をなし得たのである

幾年かゝつても研究を完成する
眞に近き解釋と確信　松島淳氏語る

のである事がわかつたがこれをひかへると『あ』に對するこれ等の借字した各文字に異音又は類音における特有の發音の相違があつたと同樣に大和言葉にも特殊の發音の相違がある事はうなずけるので、この

大切な 發音の相違を全然整理して半音の『あ』に整理し『假名』は日本古代語の發音を正當にあらわしたものではなく、これをたゞよりに梵語の發音にあてはめてその意味を調査したので個々の困難が多かつた一例をあげるとシヷ（SIVA）は梵語で今日の語で困る

の語源であるが梵語では聖といふ

意味の 外に『幸福、平安、吉兆、愉快』その他の意味もあり、この言葉の使用個所でその意味が何れにでも變化しており、又發音が少しでも違へば全く意味の異るものが多く、種々困難な點が出し大和言葉と梵語との對照やその解釋語などの調査に困難な事柄が多々あつたが、松島氏は種々研究の結果、古事記を最も

正確に 解釋すべく從來神代の卷のはじめより邇邇藝命に至るまでの節を翻譯を下し殆ど全部の解釋のため努力をつゞけて居る

右に就て松島氏は語る『官職にあり繁激な職務をとつて居るために研究も困難であるが、大正十四年以來今日までこれをつゞけて來て居る、紡織專門家ではなく、殊にこの研究は

吾國で かつて試みられてゐないので、僅の閑に一字を翻譯するにも一晩を費するは珍しくなかつたとに角寸暇があれば必ず翻譯に從事して居る、高楠博士の梵語辭典や、大谷光瑞師の研究の著もあるが、これは梵語を通じて

佛典の 翻譯を前提とする爲にあり、私の研究とはおもむきを異にして居るので、種々の苦心があつた。大和言葉は梵語系の言葉であるといふ事は私の研究の根幹をなすものであり、これによればたゞ古事記の解釋されるばかりではなく日常使用して居る俗語、例へば踊る時に無意味につかふ『コラサー』といふものなどの意味も

闡明し 得るのである。古事記の私の解釋はこれを以て間違ひなしとは斷言し得ないが、すくなくとも眞正の解釋に最も近いものである事は斷言し得るのである、今後何年かゝるかはわからぬが、全部の解釋を

完成し たい考へである この古事記の眞解釋が明白となる事は我國建國の精神が闡明される譯で、一日も早くこれを完成したいと思つてゐる』

短刀を振りかざした强盜、古物商を襲ふ
ゆふべ北米倉町で　犯人は車夫態の男

七日午後十時五分頃府內北米倉町四六番地古物商野口錫宰（四七）方表戸より二十七八歳の紺の洋服に紺股引をはき鳥打帽を目深にかむつた車夫態の强盜が押入り隣室の點呼に立つて刄渡り一尺の短刀をさか手に振あげふるへ上がつてゐる主人夫婦に對して『命が惜しけりや頭を上げるな金を出せ』と脅迫し現金廿五圓を强奪逃走した急報に接し本町署では時を移さず直に非常線を張り各署に手配し、手背司法主任は刑事を指揮して現場を行ひ極力犯人搜査に努め翌八日二名の容疑者を引致取調べた結果更に同午前十一時打合せの上各方面に活動を開始したが强犯人は逃した模樣である

落つき拂つた大膽な犯人
素人强盜でないと被害者の家で語る

被害者家屋附近は俗に屋臺といはれる飲食店が立並びをり被害者もその一つの店であるが同家はその夜主人の病氣のため早く店をしまつて表戸を閉めんとした處へ右强盜が押入つたもので被害者野口氏は『私は體の具合が惡くて早くから奥に寢て家內が店番をして居りましたが午後十時頃店を終つて雇人の李起來（一七）が表戸を閉め鍵を掛けんとしたと處へ突然戸を開けて車夫態の男が押入つて來て李起來の首つたまを押へ『上を向くと殺すぞ』と脅かし家內と子供と今床に就からとする處へ短刀を振つて『金を出せ頭を上げるな』と脅して這入つて來たので家內は店の金庫から紙幣廿五圓を持つて來て出した處『これだけでは足らぬもつと出せ』といふので『今日は土曜日ですかり銀行に入れて之しかないから』と更に銀貨で五六圓あつたのをすつかり出したら紙幣だけをとつて立去りました犯人は朝鮮人の樣でしたが、何でも容の中から附近で窺つてゐたものらしく夏の擬はつてゐるのと素人强盜ではない樣ですと語つてゐる

强盜と間違へらる
短刀を懷中した男

京城府觀水洞二五三德田觀光（二〇）は七日午後十一時半頃刄渡り五寸餘の短刀を懷中し、本町二丁目吉野カフエーの女給にだまされたと憤慨しながら家出したので、家人は結局自殺するものと思ひ込み、所轄署に搜査願を出して血眼でさがしてゐた、恐るに一方同夜十時頃、府內北米倉町に短刀を持つて押入つた强盜事件あり本町署では直に非常線を張つて搜査してゐると德田が短刀を持ち、法被股引をはいて通りかゝつた風體が强盜犯人とそつくりなので有無をいはさず本署に連行し嚴重取調べてゐるが德田が家出したのは十一時であり事件があつたのは十時なので强犯人か否かまだ嫌疑のほどは判らぬ

爭議資金七千圓を横領
紡織組合支部長等七十餘名取調べらる

【東京電報】麻布署では四日以來東洋モスリン會社男女職工二千三百名の組織する日本紡織勞働組合城東支部長稻垣次郎以下七十余名を召喚取調べ中であるが右は昨年末から支部爭議資金約七千圓を横領し吉原で遊興してゐたことが判明した

征空萬里の壯途に上る
佛國の兩飛行士　けさ立川出發

【東京電報】世界一周飛行家コスト、ルブリ兩氏は滯在六日の後、美事に晴れた立川飛行場より旅立つべくシャンパンの盃をあげ佛大使夫妻日本飛行家同連、米飛行家ゲーベルその他多數の見送り人の萬歳の聲に送られ八日午前七時二十分征空萬里ハノイに向つて離陸場上より挨拶を殘してブレゲー機は空高く舞ひ上り東を一周の後東に向つて姿を沒した

上野大禮博で軍用犬の宣傳
シエーパードクラブ展に千葉步兵學校の出動

【東京電報】久邇宮朝融王殿下を名譽會員に總裁し伊藤公爵を名譽顧問に和田三造畫伯を名譽會長とする日本シエパードクラブではその一回の展覽會を來る十五日上野の

大禮博內 で開催する事となつた。近頃流行しかけて來たこのシエパード、大型の愛玩犬であるため愛犬家の注意をひいてゐるが出品頭數は倶樂部會員のもの三十頭位かなり優秀なものが出るだらうと期待されかつ稀種が新しくかつ世界的流行のものであるため愛犬家間にすくなからずセンセーションを起こすだらうといはれてゐる。千葉步兵學校には十五頭のシエパード犬がをり

軍用犬と して訓練されてゐるが日本シエパードクラブがこの展覽會を開くことを機會に軍用犬の宣傳をする事となり十四日午後軍用シエパード犬中最も優秀なもの十頭を選拔して軍用トラツク二臺に同校衛生兵の補充として與ひ込み同夜は會場內に夜營し十五日には川端少佐、宮崎中尉、阪本軍曹等の軍用犬係官指揮のもとに徹底な訓練をなして軍用犬の宣傳をなしなほ不忍池に軍用犬を飛び込まして泳ぎながら同池を横斷せしむる等の

勇壯なる 訓練を見せる計畫であるが場內には空地が多くかつ非常な人出であるために軍用犬の嗅覺が混亂してしまひ軍隊が總長室で平素やつてゐる練習とは全く環境が違ふためその成績においては多少懸念されて居る同倶樂部に對する倶樂部員出陳犬の審査はクラブ員の互選投票を以て行ふが優勝犬に對する賞牌および賞狀は

和田會長 のデザインになる非常に凝つたもので賞牌は會長自ら監督して東京工藝學校で鑄込まし賞狀は全部和田畫伯の手で揮毫した自筆のものである。

名物　リンゴ　カステラ　忠南大田　中田堂

第一回 華道池坊立生華大會
（入場無料歡迎）

日時　四月十四日（土）　四月十五日（日）
（生込は十三日）
會場　本社來青閣

▲立華、生花、盛花、投入等出瓶歡迎
▲申込は本社事業部へ（電話光化門二〇〇番）▲申込〆切　四月十日

京城日報社

運動の幕一齊に開かる
小雨けぶる中に　京城運動場開き

八日午後一時から京城運動場開きは華々しく行はれて今年のシーズンは一齊に開かれた—降りみ、降らずみの天氣に絶好のスポーツ日和とはいへなかつたが一切の手入れを、悉く終つたコートもフキールドも、トラックも、グラウンドも總てがセピア色に輝きそこに白線さんとして時に雲もる薄の陽に照されてすくくと伸びゆくスポーツマンは、ファンと共に躍動する胸を押へかねてゐた。陸上競技は午後一時から小學校男子の二百米リレーに男子中等學校庭球テニスと同時に初まり、野球は午後二時より京城、龍山ＯＢ試合、午後三時よりフキールドでは、ラグビーフツトボールが擧行せられた夕刊締切までの成績は左の通りである

陸上競技
小學男子二百米リレー
一着　櫻井小學校チーム　三十秒五分の三
二着　日の出小學校チーム

庭球
決勝（金藤）二―一　四龍山（長沼秋子）

5―0 立教敗る
對ス軍一回戰

【東京電報】スタクトン對立教第一回野球戰は七日午後二時三十分ス軍先攻にて神宮球場に擧行五對零でス軍勝ち四時三十五分閉戰バツテリー
ス軍白土、桑田
立教辻、押岡、片田

春の競馬最終日
賞典競馬で力が入る

京城競馬倶樂部主催の春季競馬大會第四日は八日午前十一時から催されたが、最終日なので小雨があつたが、觀覽、馬主、觀衆は前日よりも多く、なほ出場馬の數も午後一時から見えるはずである

第一競馬（甲）
古呼馬（一哩）六頭出場
一着　コケンサン（騎手平田）
タイム一分五十秒
二着　レットレール（騎手前川）
着差　半馬身
三着　キンボウ（騎手清水）
着差　四馬身
（配當金十四圓九十錢）

第一競馬（乙）
六頭出場
一着　イサム（騎手池ノ平）
タイム一分四十八秒五分二
二着　アリアケ（騎手有吉）
着差　一馬身
三着　ウイリアム（騎手清水）
着差　二馬身
（配當金四圓）

京城建國少年團
けふ發團式を擧ぐ

建國の精神と弘き少年等のよき指導をモットーとして我京城に建國少年團が設立された、京城における少年團としての先驅者見岩勇君が府內知名士の後援によつて設立したもので早くも廿有余名の團員を數ふるに至つた、よつて八日午後二時より京城神社境內で發團式を擧行し左の如く宣誓した
私は神聖な信仰に恭き名譽にかけて次の三條を誓ひます
一、神明を尊び皇室を敬ひます、
一、人の爲、世の爲、國の爲に盡します。
一、少年團のおきてを守ります。

登錄商標　イマヅ殺虫劑　人畜無害作物無害
今津博士發明　專賣特許
農事試驗場　衛生試驗所　證明
七十五瓦入・小瓶 一斤入・中瓶 五斤入・大瓶 の三種

▲果樹 ▲蔬菜 ▲稻作 其他農作物の害虫驅除には全世界を風靡しつゝある本特許品に限る！
▲賣行旺盛は品質の優良を物語る▼

◉世界的に賣行旺盛なる謝禮として本劑愛用者へ噴霧器特價提供
高級家庭園藝用噴霧器　特價金四圓（市價八圓）
硬質眞鍮製、長廿七吋の棒狀噴霧器にして無限の使用に耐へ用法亦頗る簡便
◉各家庭の常備品として是非必要◉
高級果樹蔬菜用噴霧器　特價金九圓五拾錢（市價十五圓半）
硬質眞鍮製の飛も、完備せる噴霧器にして果樹、田畑用何れにも適す
◉各農家の常備品として是非必要◉
【噴霧器送料實費方持】
【カタログ進呈】

▲各農會及組合の共同購入は是非、世界的に好評を博せる本劑にせられよ！
◉各藥店、種物店、肥料店にあり◉
大阪市東淀川區三國本町　イマヅ殺取締製造元　今津化學研究所

金牌受領
本舖大阪西區靱中通一　三宅堂

季節向品揃急告
メリヤス類一式、縮クレープ加工品
タオル、ハンカチフ、敷布
男女洋傘、化粧品、諸雜貨
ストロング靴下　アイゼアル靴下　モータ靴下　朝鮮總發賣元
現金卸問屋　京城府南大門通一丁目　瀨戸勝本店
電話光化門五九五番　振替京城二四〇一番
相場表御入用の方へ御申越次第贈呈可仕候

數學　最大速成法講義　數理專修學院
見本付會則無料進呈　東京神田錦町三ノ十一

來春高等諸校に李出度入學したい人は照會あれ
上級生受驗生　中學基本科全集
東京市牛込區赤城下町　數學研究社

本社　和歌山縣那賀郡下神野村　紀伊棕櫚株式會社製品
棕櫚製品各種　京釜線大田
鮮滿一手發賣元　畑孝三郎商店
電話長一二九番　振替京城一四一六番
（特約店一面一ケ所設置　御希望の方は照會乞ふ）

多木肥料
しきし島肥料
㋹印九重肥料

全北の名山 五聖山の係爭問題
最後の協議をなす
代表者十日沃溝郡廳に集合

全北沃溝郡臨陂面所在國有林野五聖山は字桃樹（古書より鳥鵲の際は聖山に雨乞ひ祭を行ふ）烽火臺跡あり道所古蹟として保存を要すべき名山であるのみならず聖山面の面名もこの五聖山にちなみ命名されたものであるが明治四十二年時の臨陂郡守林世默氏が臨陂公立普通學校に學校林として貸下げたのでその當時も趣旨に一面職守に强談する所あつたが千餘の教育を受くる學校の基本金をつくる學校林といふ美名の下に面民および學校當局も臨陂に關係は松毛虫驅除等の人夫使用の場合も附近面民は賦役として出役し多大の損害を拂ひ來つたが大正八年突如沃溝郡臨陂面内里李東鎬氏に貸下げが讓り渡されたので聖山面民一同は面有林が學校林になるものなれば別に異存はなきも何等關係なき一個人に貸下げの讓り渡は不合理なりと當時の郡守臨陂面長に陳情したので郡守は聖山面民相談の氏と臨陂面民一同に對し李東鎬一人の名義で貸下げたるもその内の一部を面有林として讓渡する事を協定し李東鎬氏も同意の誓言したので今日に至つたが大正十二年聖山面に公立普通學校設立の際されたので五聖山の一部を學校林として讓り渡し方を李東鎬氏に相談せしも一言のもとにはねつけるのみか五聖山に標札を立て入山を禁じ樹木の採伐採取を嚴禁したので附近の學校當者および面に賦役して植林を拂つた面民は李東鎬氏の態度に憤慨し賣延警、龍山、熊浦外七百十六名連署の上昭和二年十二月十六日朝鮮總督、道知事、沃溝郡守あて陳情書を提出し借付林百四十七町四反六畝歩中、聖山面林野山二六番林十五町一反二畝歩同所山二八番林二反四畝歩、同所山四八番林六町三反歩同所聖山里山三八番林四十五町三反三畝歩計六十六町九反九畝歩を聖山面々有林として讓渡し五聖山の上將軍祭爆・烽火臺附近一帯は鐵所古蹟保存上これを聖山公立普通學校林として讓渡方を陳願したが未だ何等の回答に接せず更に昭和三年一月九日付朝鮮總督外三百三十二名の連署を以て當局に陳情書を提出したが一方聖山面民は面の死活問題なりとこれが善後策について協議すべく去る三月面民大會を開催するはずであつたが警察當局の注意あり無期延期となつたが來たる十日沃溝郡廳に李東鎬氏の出頭を求め郡守聖山面長および代表者二名出頭最後の協議をするはずである

釜山 貯金管理所

釜山貯金管理所は四月五日現在で受拂金額七百六十萬五千余圓に上りこの受拂口數五千百八十余口でこの調子で進めば昭和の千六百萬圓を突破するは遠き將來にあらざべしと觀測され居り明治四十三年設置の釜山郵便管理所に比しても釜山管理所の設置後三ヶ月間にして約四倍半の好成績を擧げて居るから今後釜山商圏の發展充實および貯蓄心の涵養と相まつて更に激增の歩調を速めてゆくであらう（釜山）

原州郡農會 總會

原州郡農會では三十一日午前十時から原州公會堂で總會をひらき前年度經費外二十二件出席し加藤郡守議長席につき三年度豫算編成の經過を說明して議事に入り左記の通り豫算の決定を見たが臨時部中繼越入七千圓は農業倉庫新設費として年九分七ヶ年々賦償還を以て殖銀から借入るゝものでこれが經營につき殖利議員から微細にわたり質問あり加藤郡守から詳細な說明あり議案は滯りなく通過したが農會新規事業として地方に利害の大きい事項だけに熱心に論議され午後五時散會した（原州）

歳入	一九、八九二	經常部
	一一、九一四	臨時部
歳出	二〇、二四一	經常部
	一一、五六五	臨時部

犬に嚙まれ 九千八百圓
慰藉料請求

釜山府草梁町官吏永富七男氏長男（一）が去月一日草梁町二丁目熊本方飼犬の爲に咬傷され同月末狂水病となつて遂に三十一日死亡したので醫師の生役より死亡までの百四十八ヶ月間一ヶ月三十圓の割合により扶養教育費および葬儀その他一切の費用と慰藉料合計九千七百九十圓の損害賠償料請求訴訟を飼主を相手取つて五月釜山地方法院に提起した（釜山）

投身女の 身許判明す
戀に破れた女教員

去る二日釜山牧島海岸へ漂着した妙齢婦人の身許は佐賀縣東松浦郡打上村大字崎浦太郎の長女玉野（二七）と判明した廿七歲家出をする當時兩親死の運命に一家庭に居ては家庭それ自身を不幸にする」からと諫めてあつたが同女の行方をさがしながら佐賀から釜山した者の語る處によると玉野は同校小學校の教員を奉職して居たが自殺の原因は兩親が玉野の熱愛せる戀人との結婚に反對して聽きいれなかつた爲世をはかなんで死の手に解決を行つたのであらうと（釜山）

東萊に生れた 妓生さんの學校
アラ、ンの唄から國語へ
時代の要求に目醒めて……

汽車が走り、自動車が飛び内鮮相和の時代は動く――昨日まで高麗を汲んでは酔客にアラランの節も聞く金剛團ととわかつて妓生には一べつて居たキーサンも國語の一つ二つ位は知らねば間にあわぬ時代となつた。◇この時代の要求に目醒て妓生を募るへませう、お互ひの稼業代を增す爲に、組合生活の共榮の爲に目醒として生れたのが南鮮の名邑東萊キーサン組合の設立既に開學入りには當時平壤でキーサン學校を創設するに骨を折つた經驗の持ち主である山下東萊警察署長であるのも面白いが山下さんは去る四日開校式の際には官民大臣助の余波で會議を發展したので今では同氏の惱士官となつた。◇錦と落ちつきのある姑が奈良の都に似て居る東萊邑内へ華明學園を訪問してみると今や狭いオンドル室へ三十名あまりの紅裙彩衣の大小美人がすわりこんで熱心にあいてある片假名の文字を讀習して居る最中で先生の福口さんがジ、チの發音に一生懸命であつた。◇これも妙齢可愛さの淺智とはいへまだ初々しい十七八歲のキーサンがボールドの片假名を一つ讀んだりつかへたりして顔を赤くしながら一生懸命に習つてゐるのはいぢらしい、ノート一冊、鉛筆一本に讀本一冊生徒用の國語讀本の一冊を大事に風呂敷へ包んだりとちたり招いたりして居る。◇かつて東萊語學普通に教鞭をとつたことのある先生の福口さんはけふでまだ三日にしかならぬがみんな一生懸命に勉强するので教程のすゝみ方は實にはやい年少十二才から二十五才前後まで通つて來て一日一時間半位ひを限度として教へてをりますがこの調子ならば國語の會話も半年たたぬうちに出來るやうになるでせうと語つて居た。◇が十歲位の美人が三名義務的六年生の國語讀本を習つて居たがこれは特別で普通學校卒業の學力がある山渡口さんも頗る乘氣になつて將來は是非とも讀み方だけでなく數學や習字をも數へたいと意氣込んで居た。◇東萊のキーサン組合は内地人の組織する券番と異りキーサンそれ自身の共同組織である點が同學園の經營もキーサン各自の負擔で支出であるさうです、めざめた者上達になれ（寫眞說明華明學院に通ふ東萊券番美妓）（釜山）

三道を荒した 四人組窃盜
大邱署に捕る

全羅北道益山郡（三）同郡（三）同郡（三）は常に一團となつて全北、慶北の三道を股にかけ貴金屬類に洋服類等の窃盜を働いてゐたものであるが數日前大邱で一味けせんものと大邱署に感づかれ七日未明遂に一味打盡に逮捕された（大邱）

慶北から

◇…今元氏が豫て出願中の大邱府山町三笠嬰學所永樂館は八日午前十時から地鎭祭を行つた

◇…大邱府八島町の光國寺では八日例年の通り灌佛降誕會を行つた

◇…達城郡では來る十七、八の兩日農業指導員に、二十九、三十の兩日普通教師に對し講習會を開催する講師は道から中地技手が臨席する

◇…安東郡臥龍面東部洞九二番地崔秉吉（二〇）は頃日東山東谷ひの路傍の佛像を一新羅佛と稱して一個三十圓内外で賣歩いてゐた事判明して大邱署で目下同人の行方搜査中

彈丸を發掘

慶北漆谷郡八莒面洞里（二〇）が去る二十八日午前七時頃家屋修繕のため炊事場裏手を掘下中地下五尺の箇所から一千八百八十五年一月製のロシアの三十八年式火藥彈丸二個を發掘した（大邱）

寧越の記念植樹

今秋寧越邑内の御大典を記念する爲寧越邑内邑中心龍吉氏主唱して寧越社境内へ櫻樹數百株の寄附を募り寄附せんと奔走盡力した結果官民一般から多數の寄附申込があつたので三日寄附者志同神社境内へ參集して鳥致院植物園から買入れの櫻樹を境内へそれぞれ植込んだなほこの外邑事務所各學校等でもそれぞれ記念植樹をなした（寧越）

平鐵と龍鐵

…廿二日平壤で初試合…

シーズンを迎へて平壤鐵道チームではいよ〳〵大飛躍を開始する事となり龍山鐵道軍を迎へて今春の除幕試合を來たる廿二日の日曜午後平壤球場で行ふ事となつた（平壤）

轢死

六日午前五時三十分頃大田木浦間運行列車が忠淸北道論山郡恩津面大鳥里踏切に通りかゝつた際同郡七段里柳某は線路を通行して轢死（裡里）

黄登郵便所へ賊

三重縣飯南郡生れ加藤某（三）は本年郡で窃盜の罪名をなし六ヶ年の刑の執行を受け服役中、全北益山郡黄登面髙某と知り合ひになり出獄後高の後を追ひ渡鮮した髙が益山郡黄登郵便所に服役中なのでそのまゝ黄登市場の旅館方に下宿し臨機の出獄を待ちつゝあつたが去る二十九日午前三時黄登郵便所長の宅へ二名の賊侵入し現金五十五圓余りを窃取した事件あり所轄署で取調べの結果同人の所爲とにらみ裡里署に身柄拘束の上取調べ中である（裡里）

地方集會

▲大邱の送別會 今回榮轉となつた石本堅、上内彦策、高武公美の諸氏のため六日午後六時から芳千閣で送別宴催官民百餘名出席あり蒲田大邱地方法院檢事正の挨拶に對して榮轉側代表高武氏の謝辭ありて盛會であつた（大邱）

▲裡里の送別宴 今回榮轉した野口前全北內務及び齋藤同地方課長の爲め去る五日裡里有志は一樂で送別宴を催した參會者七十餘名盛會であつた（裡里）

▲淸津の送別會 朴黄海道知事、釜田前内務部長、美座慶北警察部長等の送別會を淸津では七日夜催した（淸津）

▲廿淵氏送別宴 廿淵前警察部長と陳内前學務課長の送別會は五日午後四時半から陶磁普通學校で開催官民多數參加し盛會を極めた（春川）

▲武井支局長送別宴 平壤專賣局支局長に榮轉の忠南內務部長武井秀吉氏の惜別宴は六日午後一時大田富士家で開催參會者七十餘名盛會であつた（大田）

地方人事

▲中野咸南知事 七日元山へ
▲鹿野警察部長 同上
▲坂田馬山府尹 十日午後九時五十五分咸興發赴任
▲小田黃海道地方課長 八日咸興發赴任
▲水野一夫氏（利川郡廳校長）八日開城發赴任
▲溫村忠北内務部長 七日着任
▲上田忠北警察部長 同上
▲山口忠北學務課長 同上
▲朴瑞熙氏（元全南參與官）家族同伴七日光州發新任地に向ふ
▲佐々木黃海道警察部長 七日京城へ
▲望月羅州氏（元沙里院登記所長）七日新任地安邊に赴任
▲朝倉昇氏 七日大邱着任
▲金成北內務部長 七日裡里發赴任
▲兵頭山林課事務官 同上
▲米島慶雄氏（大田高女教頭）公州高普へ轉校近く出發の筈

間島から

◇…補助救濟豫算では此の種國産の獎勵、製產入防止の目的から浦鹽支那に大規模な豆油及び朝鮮人間各種太物日用雜貨の製造工場を設置したが一面ケベウの國境密輸入商販締りを嚴にし針鑛通行上遺憾なきを期すると

◇…數年前露領水淸に入り爾來農業に從事し現金四百二百圓を懐中して成鏡北道同郷の道中にあつた金某（三〇）は去月末豆滿江上流で拔き出された某が鮮人民取の上銃殺され同肥料貧り少ケベウに發見され目下境に於て親戚に所持であつて境界に着けて居た節ケベウ局に拘留取調べを受けてゐると

◇…局子街南大街居住支那人張某（醫師）は去月二十六日死亡した樣證明書偽造に關し同月二十日天然痘死亡の後死亡原因等不明であるが或ひは染病を經路でするかも計り難しと怪疑中

◇…原籍成北明川郡當時間島和龍縣德新社に寄住してゐた金仁生（七〇）は數日前家計困難を悲觀の餘り希望洞の天寶路切り附近で飛び込み自殺を計り無慘の死を遂げた

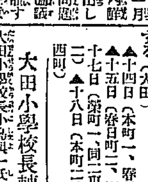
大田小學校長轉任

大田小學校長小島與一氏は今回江原道普通學校長へ轉任後任は鳥致院小學校長森脇富太郎氏に決し近く著任のはず（大田）

大田春季淸潔法

大田の春季淸潔法は左の日割で施行する（大田）▲十四日（本町一、春日町一）▲十五日（春日町二、同三）▲十七日（榮町一、同二、同三、西町）▲十八日（本町二、同三）

範模 全乳 ▲李王職御用 ▲總督府醫院御用 太正東亞牧場 東亞牧場（電話本局二三〇番）



ペン習字上達傳授 無上手な字を必ず上手に書ける ペン書式上達法 東洋ペン習字研究會 東京牛込早稻田

宮田の自轉車 品が良くて値の安い ギヤヤエム号 登錄商標 時代の要求に應じ多量生產に依り優良品の廉價提供を期して新たに賣出したる最も御徳用な自轉車であります 現金正價金八拾八圓 コースターブレーキ付 朝鮮一手販賣元 京城 ツヂキ商會本舖 盜難保險附 盜られても代車を差上る

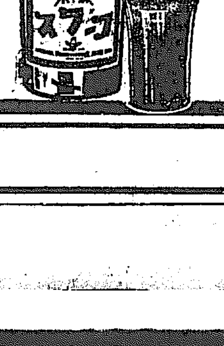
淋病專門 京城本町 診察夜八時迄 和田醫院

豚鷄飼糧 安價肥滿牛豚用 安價多產養鷄用 精麥米、飼料 京城府古市町 電本五四二番 澤浦精米所

痔疾にカウィドール 痔疾患にカウィドールは、局所の疼痛を速かに消退し、出血を止め組織の新生を促す。痔核、痔出血、脱肛、肛門裂創、肛門周圍炎に卓効を奏す 本品は坐藥と軟膏あり。 カウィドールの說明書、實驗報告贈呈す 發賣元 大阪市東區道修町 東京日本橋區大傳馬町 株式會社鹽野義商店

中島病院 京城府明治町二丁目（本町明治屋橫より入） 内科 小兒科 院主 中島貞信 入院隨意 電話本局三七八番

森永 コーラス 乳酸菌菓養飲料 メチニコフ教授の新學說に基き創製せる神秘的乳酸菌の榮養價に依り、あの秦の始皇帝すらも求め得なかつた不老長壽、若返りの體質を培ひ給へ……



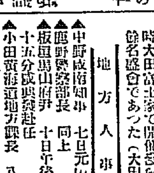
CH-26

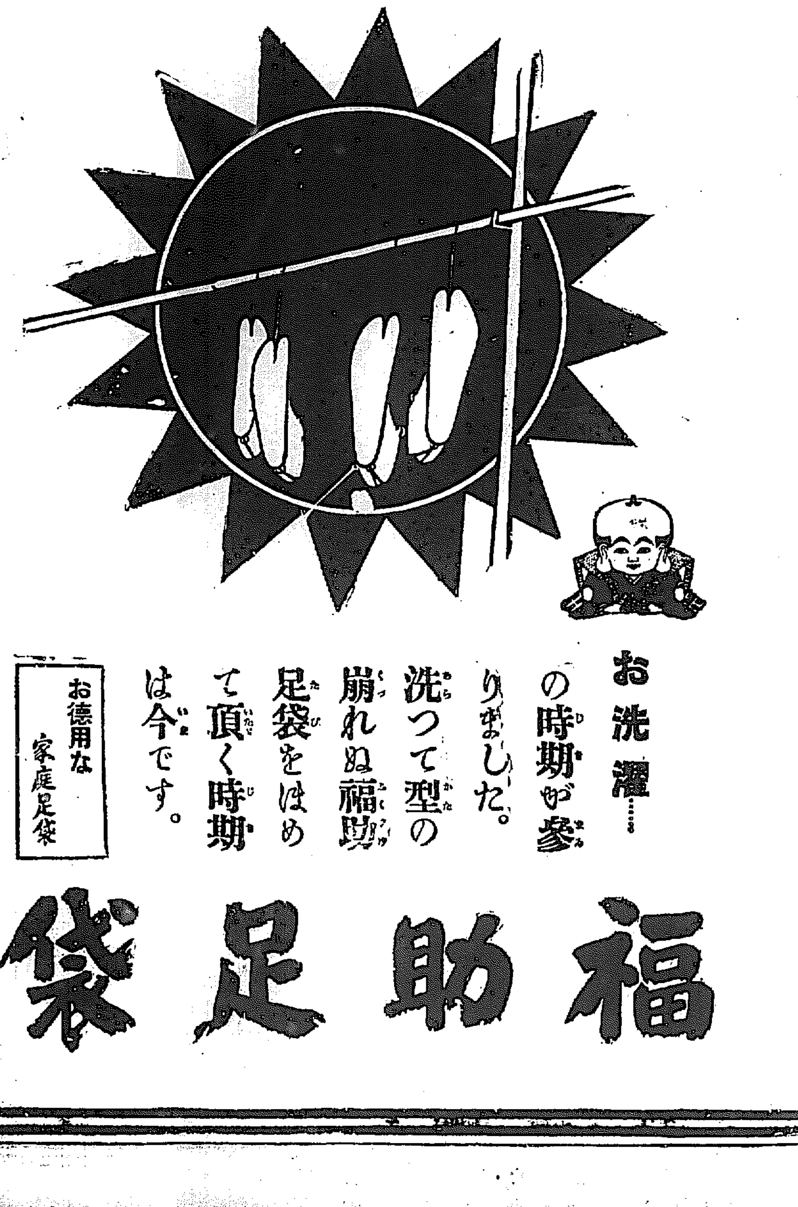
育兒の寶 マルツエキス 肥らぬお兒樣や通じの惡いお兒樣の唯一無二の營養劑 ▲詳細說明書は御申越次第贈呈す ▲全國有名藥店食料品店にて販賣す ▲近頃にせものあり和光堂製を御指名御買求め乞ふ 株式會社 和光堂 本店 東京神田區 支店 大阪東區南久太郎町

淋病 消渇 醫學博士 坂井湧

耳鼻咽喉科專門 坂井醫院 入院御隨意 診察時間 午前自九時至十二時 午後自三時至六時 京城南大門通日本生命ビルディング

信頼!! キキメ本位の 服んで効く 頭痛 は 回効散 齒痛、頭痛、神經痛、ロイマチス等に 全國藥店にあり 東京・大阪 森田製藥所





お洗濯……の時期が參りました。洗つて型の崩れぬ福助足袋をはめて頂く時期は今です。

お德用な家庭足袋

福助足袋

薩摩義士傳 (23)

中村兵衛作　神保朋世畫

（上場上映禁斷）

二十萬兩の差

寶暦三年十二月二十九日附で第二回の早飛脚は、翌四年正月十三日に、江戸邸から着した。その報告には幕府勘定奉行一色周防守の用人から、内話した所が、三大川の治水工事費は、約十四五萬兩で事足りやうとの事であつた。平田靭負正輔は非入□□□□とはかつて、その金銀才覺は京大阪にてなすべく決し、まづ中馬源兵衛を大阪へ先發させた。正月二十九日に工事總奉行たる靭負は一行を随へて出發、翌三十日に副奉行伊集院十蔵久東の一行が鹿兒島を出發した。合して千人に近い二隊は、いづれも隈前小倉の渡まで歩行で急ぎ、あれから船便に依り、二月十六日に大阪に着した。

澁谷にはすでに打合せもしてあつたので、大阪留守居役久保七兵衛之頂は、京都澁谷留守居役上原十郎左衛門と共に待ち受けてゐた。

中馬源兵衛は、一行を數手にもわけてまづ旅宿に泊かしめた。久保上原の兩人は、平田靭負を茶室に迎へ入れた。

「國老には遠路の處、御苦勞に存じまする」

「定めて御疲勞の事と存じまするが、何より先に申上げて置かねばならぬ一大事がござります」

一別以來の挨拶も疏々にせずして一大事といひ出したは、久保上

流感風邪に一番ロクヤク 複方ピラミドン 御賣店各地藥店ニアリ 京城府龍山元町二ノ八八 本舗 ㊐ 林藥房

殿は余程狼狽してゐたものらしい。沈着物に動せぬ靭負もこの上一大事と聞いては猶豫ならず。

「御兩所には面會早々、一大事とは何事にや、すでにこのたび將軍家よりの御出しは、お家の一大事でござる。その上に又一大事とは一向合點が參らぬ」

「ハツ、御挨拶も遅延しまするがツイ昨日此大事に接しましたるゆゑ、兩人とも聊かうろたへをりまして、失禮を申上げました……では御隠居から國老へ申上げて下さるやう」

久保七兵衛は上座の十郎左衛門に

大まや呉服店 電本726

そのいふ所を謂つた。

にはかに眉をひそめた十郎左衛門、小聲になつた。

「勝成家御無體の川普請が平伏ひは、實に心外千萬に存じをりましたが、恐も國老よりの御付拂金十五萬兩と中馬源兵衛殿より承はり、それぞれ勘金に手を盡くしをりましたる處、昨日江戸表より飛脚到著。その書面によりますと、さきに一色周防守殿御用人より工事の總入用高、凡そ十四五萬兩とうけたまはつたが、なほ聞き込んだる處には、正に卅五萬兩を要す。すでに今日まで諸侯方において、數十年以前より一時凌ぎの手入れのみ致したる、それ故の入用高よ

京染 八京屋（電話本町七五一）

り考ふるも、なかなか十五萬兩にては覺束なく少くとも卅五萬兩はかゝり申すと確なる筋より聞きおよび候ゆゑ、一應お知らせ申す。平田殿御來阪の上は、右の旨お申通じ願ひたく、詳細に川々の入用、竹木石、蛇籠欄、その工賃と人夫賃まで認めて送はされましてござる。飛脚面出人は江戸家老島津主殿、同じ出府の薩摩藩所でござる」

靱負はそれと聞いて、臉を突く驚きもその色にはあらはさなかつた。

「左樣でござつたか。拙者もたゞ大阪辺りの十四萬兩とのみにては、不安にも存じをつた。さりながら二倍以上の三十五萬兩とは、存外の金高……これと申すも勝成家より、若中西尾因幡守殿はじめ、このたびの奉行一色周防守殿へも申

……その鉛筆をかくして、たやすくお許けさせんのたくらみ……イヤナニ御兩所。いはゞ彌かゝつたる話、たゞ今と相成つて後へはひけませぬ、たゞ勝成家にあざむかれし我君の御心中、それとお聞きに相成らば、定めし後無念に思はれん。まづ何事もひそかに、余り多くは語られぬやう願ひたい」

JODK プログラム

四月九日（月曜日）

午前一一、〇〇 料理獻立及日用品値段

一、三〇 天氣豫報

三、四五 ニュース

六、〇〇 童謡獨唱及合唱 カナダ會兒童

ピアノ 表 淡 節

映畫解説 シーク S、D管絃團伴奏

伽羅栞並唄 奥 太 石

數種 獨手 韓 成 俊

七、二〇頃 ニュース其他

長唄 杵屋佐吉作新曲、夢の玉菊 唄石森久彌

伴奏 長唄研秋會管絃團

漫畫ドラマ寸劇 朝鮮ユーモレスク、ドラマ研究會

女聲合唱 M.Sフラウエンコール

一、花落（ヒルジヤー作） ピアノ 清水 錦三

二、樂しき我家

三、あれにし都（關井直秋作）

四、東天紅（ロシヤ民謡）

時報 翌日プログラム發表

四月十日（火曜日）

午前一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後一、三〇 天氣豫報

三、四五 ニュース

六、〇〇 童話『恩返り和尚』 佐田 至弘

衛生講座 學習の齒と食物 大澤 錦誠

映畫劇『紺金色夜叉』 渡邊 新 座

筑前琵琶 關ケ原 旭 成

高速度落語集 佐青山 折口 柳亭 燕路

ニュース其他 鳴 遊平

四面雜歌 李 錦 玉

南道短歌 孫 東 伯

鼓手 池 龍 九

時報、翌日プログラム發表

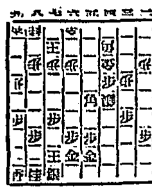
將棋新手合（四）

於東京市日本橋區堀留町一ノ四 (?)

飛角交 △六段 阪田 … 二局 （東京）

飛落手 ▲初段 … （東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △阪田氏 飛桂歩 ▲間宮氏 銀飛桂歩

△五三金（ヲ）▲三二銀（ワ）△五四銀（ヨ）▲八八角△四九飛▲四三銀打△二四角▲三四銀成△四六桂▲四三歩成△同銀△同金▲同成銀△五八桂成▲四四角へ（以下次號）

渡邊不七段講評

（ヲ）上手方五三金と逃げる處で、寸度三三角と上りたいが敵に強く四三歩なる、五五角、六六銀、一九角となると駒法にはなるが四三のと金が働いてくるから盤に五三金と逃げたのが良い手である

（ワ）下手方三二銀打は好手である、此處は面逆決戰の意味で、六二桂と指す處である

（ヨ）上手方五四銀と寄便に引ける順となつて益々優勢となつた

（タ）下手方四三の成桂を上手に取られては、指し切りになるので、四四角に決戰に出たのは良い手である

きんたま 腫れ・むくみ　脱炎 翠丸炎 小便出難く腹下痛む人 脱炎は淋病痛み血尿する人、淋炎に罹り子供出來ぬ人、其他に類なき京城府明治町通り一條上ルサザキ藥局 容器(?) 京都府新通知あれ

てんかん ヒキツケ 病で困る方は直に申込 時々あれ二度と起らぬ 秘法を自宅で手輕に治す事を無代で教ゆ 名古屋市中區南小川町 救生館

りん病 根治の秘法 的確な 急性も慢性もワヅカの日數でナオル事法の秘法と靈藥を封書で教ふ 切手入ワヅカの日數 ●御申込 … 西宗寺

演藝案内

中央館（マキノキネマ）

六日より四日間短期特別大興行 ウイリアム・フオツクス社超特作 雪中血死大冒險大活劇 怒號する天地 全七卷 ジャツクリン・ローガン嬢 ビー・ター君主演 名犬 原作監督 小谷崎十郎 獨立第一回作品 美男劇 悲劇 大衆小說 恐怖 復讐 否通魔 全七卷 大谷崎十郎 谷崎三十郎 兒島三十郎 嵐山勝吉外オールスター マキノプロダクション時代劇部 超特作 現代劇 主演 小金井勝 中島寶三 … 或る日の家齋 全九卷 『紫筆家紛失』 改題 主演 小金井勝、山本禮三郎、花柳□尾文人、金子 … 百合子 小上繁 … キノ中幹 部總出演

浪花館

四月五日ヨリ 改良浪曲大和軍狀ノ組 ちぬの浦孤舟 一行 ▲寶政三四郎 ▲京山千 … ▲豆丸 ▲吉田 … ▲乃木 …

大正館

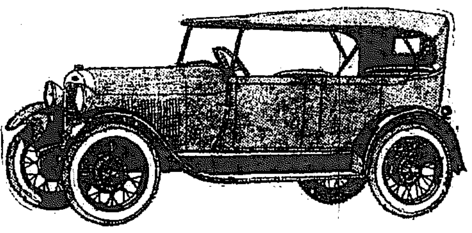
五日より超特別大興行 林長二郎 風雲兒 栗島すみ子 ?(?) 浦田?? スター 超特作 監督 … 平之助 久米 好きな 松竹 浦田 … 大自然 … 清水 … 新東 京都 … 悲劇 青春の小徑 全十卷 新東栗子、清水 … 早見 … 田中 風雲城史 八卷 林長二郎主演 千早晶子、小川雪子、中川芳江、正宗新九郎、相馬一平、小澤 … 郎 …

喜樂館

四月九日ヨリ四日間短期大興行 木興行中ニ割引券發行せず 日活會社超特作 河部五郎 主演 時代劇 劍俠 五卷 ユニヴァーサル社大特作 寶主演 女 … レヂナルド・デニー 九卷 日活 … 新聞連載小說 高濱常盤 八卷 時代劇 市川右太衞門 木村正子 … 巴 … 主演

京龍館

六日より お笑ひ大會 日活現代劇 三枝源次郎 監督 世にも … 嬉しい乙女 … アウト・オリアム・フオツクス社特作 アーヰング・カミングス氏監督 お針娘バーザ 七卷 人情大喜劇 主演 マツギー … 日活時代劇部 超特作 池田富保監督作品 章駄天の巻 十卷 …



果然!! 眞價遺憾なく發揮さる!!!

東京大阪間無停止運轉成績公表

耐久と正確

本邦自動車界未曾有の壯擧として全國的に旋風の樣な人氣を捲き起した東京大阪間三百九十七哩無停止運轉は、去月十五日午後二時東京を發した二臺の新型フオードに依つて行はれました。

春未だ淺い箱根の嶮路には溶けやらぬ淡雪さへ見られ、關ケ原から岐阜あたり迄は泥濘轍を沒する酷い道です。而も新車は見事に此難路を征服して翌拂曉萬歳聲裡に大阪へ安着しましたが走行時間正に拾貳時間貳分。過去の凡ゆる記錄を破つたのであります。

此間何等機構に故障を起さず、冷却裝置、給油裝置も亦完全に行はれて、水も油も一回たりとも補充する必要がありませんでした。何と云ふ素晴しい成績でせう?!

事實は常に雄辯であります。新車の耐久力と正確とに就いては最早是以上多くを語るの要はありません。

經濟と快速

今回の催には特に關係の深い陸軍省、内務省、新聞社等から各代表者が一行に加はり、親しく御視察下されたことは光榮至極であります。

萬歳を浴びて大阪に着した際、斯くの如き長距離を非常な高速力で疾驅したに拘らず、極めて愉快に談笑の餘裕を與へて呉れた新車の偉力に對して一同口を揃へて激賞されました。

大阪からの歸途ガソリン消費量の試驗を行ひましたが其結果に依れば壹ガロン當りの走行哩數は平均三十壹哩であります。之でまた新車が經濟的である事の實證が殖えた譯です。

尚平均速力三十三哩、其壯快な操縱振に沿道の人々が思はず歡聲を擧げたのも無理からぬ次第です。過般阪神國道に於ける試運轉では最大速力は壹時間七拾貳哩でした。

米國の本社から續々積出中です。本月上旬から配給出來る見込です。

配車は御註文順を嚴守致します。優先權を得る爲に豫約をお急ぎ下さい。

日本フオード自動車株式會社

大好評

新しく發賣された赤玉の卓上瓶！豫期以上に皆樣の御趣好に適ひまして到る處歡呼を以て迎へられて居ります！

宣傳發賣 卓上瓶 定價 金五十五錢

十五博士の推奬 美味滋養葡萄酒

赤玉ポートワイン

朝夕の一杯 百藥に優る

788

朝鮮郵船（定期出帆）

（博多行）
●關州丸 四月一五日 一番船 關釜連絡
●築江丸 四月二日 元山 基隆 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行 東萊丸 四月一二日
大阪行 錦江丸 四月一一日
鹿兒島長崎三角行 經南丸 四月二五日
木浦行 昌原丸 四月一一日
海州行 京濟丸 四月一一日
鎭南浦行 碧德丸 隔日
大連營口行 平安丸 四月一七日
釜山上海行 江寧丸 四月一四日
大連行 經南丸 四月一九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 東萊丸 四月一四日
大阪行 錦江丸 四月一三日
濟州島行 京濟州丸 四月一三日
多島海行 寶興丸 四月一一日
仁川行 昌原丸 四月一六日
釜山上海行 平安丸 四月一八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行 東萊丸 四月一六日
東京北鮮行 □□丸 □月□日
大阪西鮮行 錦江丸 四月一五日
大阪北鮮行 清津丸 四月一九日
長崎三角鹿兒島行 經南丸 四月二八日
大阪（釜山城津）行 咸鏡丸 四月一一日
北鮮行 交川丸 四月一八日
浦鹽行 釜山丸 四月一二日
上海行 平安丸 四月二二日
鬱陵島行 穩城丸 四月一四日
江原道行 新鮮州丸 四月一二日
濟州島行 咸鏡丸 四月一二日
宇品大阪行 立神丸 四月三〇日
元山清津行 立神丸 四月一九日

○元山出帆（代理店内國通運支店）
東京行 清津丸 四月一七日
大阪行 築江丸 四月一七日
浦潮經由北鮮行 光濟丸 四月九日
雄基行 京畿丸 四月一二日
浦鹽行 釜山丸 四月一二日
江原道行 雄基丸 四月一二日
鬱陵島行 白頭山丸 四月一四日
宇品大阪行 立神丸 四月二八日
浦鹽行 釜山丸 四月二四日
清津直行 立神丸 四月二一日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致船舶ノ消淨ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行（急行） 各港寄港 毎日前十一時
巨濟木浦行 各港寄港 毎日後一時
統營行（急行） 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時
浦項行 各港寄港 毎日夜半
方魚津行 各港寄港 毎日後十一時
●木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 毎日前十時
隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話本局（四一九五番四一九六番 四一九七番四一九八番）
釜山支店 大倉町 電長一八四番
元山支店 海岸通 電長一三四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 内國通運會社 電本一七九、三二一〇番

仁川汽船出帆

定期航路（毎日）
海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（毎月十回）
唐津線（毎月九回）
瓮津線（臨時出帆）

各沿岸行帆船積荷物取扱
朝鮮總督府遞信局貨物取扱
仁川本町四丁目（電話長二番）

仁川汽船株式會社